

記入例

様式第3号（第8条関係）

令和〇年〇月〇日

大分市創業者応援事業実績報告書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

1

補助事業者 住所 **大分市〇〇〇〇**
氏名 **〇〇 〇〇 印**

交付決定通知書の交付決定日と
文書番号を記入してください。

〔法人その他の団体にあつては、その名称及び所在地並びに代表者の氏名〕

2

令和〇年〇月〇日付け創支第〇〇号 - **1** で交付決定のあった大分市創業者応援事業については、事業を完了したので、大分市創業者応援事業補助金交付要綱第8条の規定により報告します。

3

1 事業の成果 **事業実績書のとおり**

4

2 事業完了年月日 **令和〇年〇月〇日**

補助対象経費の最終支払日または補助対象期間の最終日のうち、いずれか早い方の日を記入してください。（1回目の報告時は年度内での最終支払日を記入してください。
例：賃借料を3月25日に支払った場合、3月25日と記載する。）

5

- 3 添付書類
- (1) 事業実績書
 - (2) 収支決算書
 - (3) 契約書及び支払を証する書類の写し
 - (4) 特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明
 - (5) 住民票の写し（補助事業者が個人であつて、申請時に提出していない場合に限る。）
 - (6) 法人登記事項証明書又は税務署に提出した開業届出書の写し（申請時に提出していない場合に限る。）
 - (7) 補助金の交付決定を受けた事業により開設した事業所の写真
 - (8) その他市長が必要と認める書類

（5）、（6）は交付申請時に提出できなかった場合、実績報告時に提出してください。

1

補助事業者

※申請時に個人として申請した場合は、申請後に法人成りした場合も、個人として実績報告書を提出してください。（記載の仕方は、以下の【個人事業主の場合】と同様です。）

【個人事業主の場合】

- ・氏名を記載してください。
- ・住所欄には補助事業者本人の住民票の住所を記載してください。（申請時から変更となっている場合は、住所変更の届出が必要となります。）
- ・補助事業者の個人印（印鑑は認印可。シャチハタ印は不可。）を押印してください。なお、申請時に押印した印鑑と同じ印鑑を押印する必要がありますので、ご注意ください。

【法人の場合】

- ・法人名と代表者名を記載してください。
- ・住所欄には法人の本店所在地を記載してください。
- ・法人名の入った代表者印を押印してください。

2

交付決定日と文書番号について

- ・「交付決定通知書（様式第2号）」に記載された交付決定日と文書番号を記入してください。

3

「1 事業の成果」

- ・事業の成果については「事業実績書（別紙2）」に記載しますので、記入例のように「事業実績書のとおり」と記載して構いません。

4

「2 事業完了年月日」

- ・補助対象経費の最終支払日または補助対象期間の最終日のうち、いずれか早い方の日を記入してください。（1回目の報告時は年度内での最終支払日を記入してください。）

例）○年度内の補助対象経費の最終支払日が事業所賃借料（4月分）の引き落とし日（3月25日支払い）の場合（※1回目の報告）

⇒「2 事業完了年月日 ○○年3月25日」

○補助対象期間（○○年9月1日～○○年8月31日）の最終日が8月31日で補助対象経費の最終支払日が事業所賃借料（9月分）の引き落とし日（8月25日支払）の場合（※2回目の報告）

⇒「2 事業完了年月日 ○○年8月25日」

5

「3 添付書類」

- ・添付書類の（5）、（6）については申請時に提出していない場合、実績報告時にその他の書類と併せて提出してください。